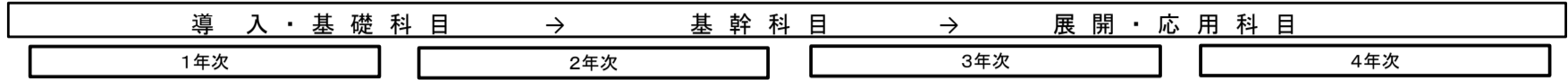
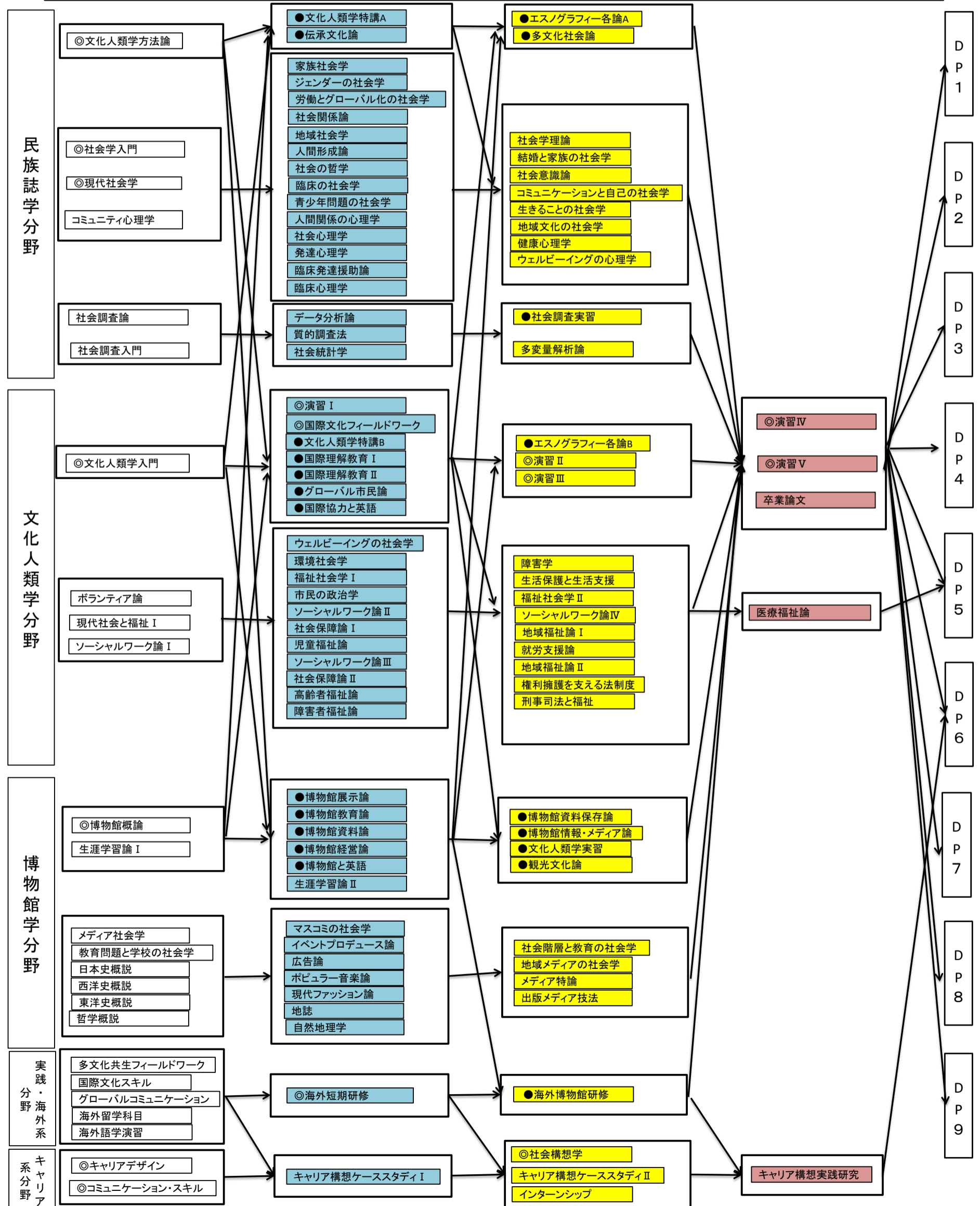


【学位授与の方針 (Diploma Policy)】

- DP1 社会に生じる諸現象に関心を持ち、諸現象の中から社会的な問題を発見し、分析し、適切なアプローチ方法を構築し、実践していくことができる。
- DP2 社会を形成する人びとの営みを「市民」という視点で捉えるとともに、社会の本質的かつ基礎的な理論を踏まえて、理解し、分析することができる。
- DP3 現代社会の成り立ちと変化・変動を、歴史的・世界的な枠組みから捉え、近代化とポスト近代化、グローバル化とローカリティ、少子化人口減少社会と超高齢化、格差と社会的孤立、価値規範の多様化と生きづらさ等の社会現象を、それぞれの現象の関連性と異質性において分析、考察することができる。
- DP4 現場主義を重視することにより、実証的な方法と行動力を身につけ、データの収集とその精査、分析を通し、事実への認識力を向上させることができる。
- DP5 混迷する社会に対し、21世紀を構想するビジョンを持ち、問題の解決に向けた具体的な提案をし、実行に移す自信を醸成することができる。
- DP6 「フィールドワーク」「現場体験」「プレゼンテーション」等を通して、他者と協働することにより、チームワークの重要性を認識することができるようになる。
すなわち他者との協働を円滑にしていける力を醸成することができ、そのことにより他者とのコミュニケーション能力を身につけることができる。
- DP7 文化人類学を基礎とし、人間の営みを「文化」の観点から理解できる。「文化」という営みを中心に捉えつつ、新たなつながりを創出できる。
- DP8 モノへのまなざしを身につけることができる。モノの先にあるひとの暮らしを理解できる。
- DP9 フィールドワークを通して、現代社会の諸問題を具体的に理解し、説明できる。さまざまな文化をつなぐ事ができる。



全学共通科目



○...1年次配当科目 □...2年次配当科目 ▢...2・3年次配当科目 ▣...3年次配当科目 ▤...3・4年次配当科目 ▥...4年次配当科目
 ◎...必修科目 ●...選択必修科目 無印...選択科目 ▲...自由科目(卒業要件外科目)